



発行  
西郷地区公民館  
編集  
西郷地区公民館  
文化部  
電話 85-0445  
FAX 85-0591

西郷地区公民館建設推進に向けた  
取組の経過

西郷地区部落長会定例総会 開催

平成27年西郷地区部落長会定例総会が、2月12日、窪田河原総合支所長をお迎えして開催されました。事業報告・会計報告等が協議承認され、新公民館建設予定地等の経過報告が行われました。

新年度の役員として、  
会 長(小河内) 谷口 暁 さん  
副会長(小畑) 田中厚志 さん  
計(牛戸) 小林孝男 さん  
監査委員(中井二) 岸野基博 さん  
が選出されました。

「西郷には

こんな公民館を」!!  
アイデアが次々と

西郷地区公民館長 坂本 浄

2月22日、恒例の「西郷を語る会」は40人を超す盛会となり、新公民館の設計に向けた大きな一歩を踏み出すことが出来ました。



本年は新しい公民館設計の年で、2月定例市議会です。予算が承認されて5月ごろから作業がはじまり、秋には設計案がまとまる見通しです。

当日、ワークショップに参加された皆さんは、近年完成した岩倉、湖

山、国英の3施設の説明を受けた後、4つのグループに分かれて活発に話し合い、その結果を発表しました。

耐震構造の木造平屋建て、450㎡、バリアフリー、LED照明等の基本条件の上に、小学校や保育園との有意義なつながりや、幅広い住民のニーズを考えたユニークなアイデアが紹介され、新公民館の設計に夢や期待がふくらんできました。

その後行われた因州・中井窯 坂本章さんの鳥取市文化賞受賞祝賀会は、健康づくり推進員さんによるおいしい料理を囲み、部落長さんやむらづくり協議会の方々、また多くの女性のご参加により温かい雰囲気での喜びを分かち合うことが出来ました。

新春恒例行事にご参加いただき、地域の皆様に感謝いたします。



平成26年

3月20日

3月31日

4月16日

5月21日

6月4日

6月19日

7月12日

7月21日

9月2日

9月19日

平成27年

2月22日

市長と面談。市から候補地の提案がなされる。

第4回推進委員会 市から提案された候補地について協議

西郷保育園保護者会役員と推進委員会役員との協議

西郷保育園保護者・職員と推進委員会・行政との協議

西郷小学校PTA役員との推進委員会役員との協議

西郷小学校PTAへの説明及び意見交換会

第5回推進委員会 小学校PTA・保育園保護者の意見について検討

西郷保育園保護者役員・小学校PTA役員と推進委員会との協議の結果、候補地の受け入れを決定

第6回推進委員会 市への要望内容を協議

第7回推進委員会 市への要望内容を決定

「西郷を語る会」で公民館設計についてのワークショップを開催

中井一	谷口 隆信
中井二	岸野 基博
鹿野	奥谷 律典
本角	田淵 照國
小河内	谷口 暁
新田	林 純一
神馬	澤田 幸一
牛戸	小林 孝男
湯谷	北村 厚志
小畑	田中 真志
弓河内	竹内 直政
北村総	有田 純二
北村一	森田 一彦
北村二	森田 純夫
北村三	森田 純夫
北村四	有田 登
北村五	川北誠一郎
北村六	川北 惇市
北村七	中塚 新吾

一年間、公民館活動、いなば西郷むらづくり協議会活動等へのご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

# はじめまして

西郷小学校 校長 米村 敏

昨年4月、国府東小学校から転任してきました米村 敏です。「自主勤労と友愛の いやます光 守り継ぎ」と全校児童に迎えられた着任式。校歌を聞きながら、子どもたちの力強い声と共に今後の2年間の指名に心強さを感じました。

校長室に入ると歴代の校長33人の写真が飾ってあり、また地域の方々の書、絵画、版画、さらに牛ノ戸焼、やなせ窯、因州中井窯の作品など博物館を彷彿させる威風を感じます。これも141年の歴史を感じさせるものです。

児童数は現在五十二名です。昭和30年代の400人近くの人数を思えば、随分減少してきました。尚、来年度は11人減少して41名になります。

さて、話は変わりますが、学校をどう経営していくかは学校長としての役目です。今年度は、「思いやりの心を持ち、たくましく自ら学ぶ西郷の子どもの育成」一人ひとりのひとみ輝くいきいきした学校へ、教育スローガンとして「あいさつ 返事 くつそろえ 元気に遊ぶ西郷っ子」をテーマにしてこの一年間取り組んできました。この一年間を振り返りますと、次のような成果と課題が考えられます。子どもたちは、素直に元気よく、指示されたことは必ずします。しかしその反面、自分からこうする、こうしたいと自ら考えて行動する力が発揮されていません。あまりにも教師が教え過ぎているのが問題なのかもしれません。もっと子どもたちを信頼して任せてもいいのです。とにかく、ダイナミックな西郷っ子になってほしいものです。

さらに深刻な問題があります。現在西

郷小学校は、複式学級を含めて5学級の小規模校です。(法令からみると過小規模校です。)今後10年の入学予定数をみていくと、4〜5人くらいです。そうすると児童数は、二十人台となってきます。平成27年1月19日に、文部科学省から学校の統廃合に関する手引き案が、この4月に提出されるニュースが飛び込んできました。私にとっては大きな驚きです。何としても西郷小学校を守り継ぎたいと感じました。学校は地域の核だと思っております。そうでないと地域の活性化は失われてしまいます。

西郷小学校では、今後を見据えての取り組みが大切です。地域、保護者と学校が一体となった教育はできないものかと思われまます。西郷小学校のよきは、丁寧な指導と自然を取り入れた教育です。西郷の自然や素材を活用した教育、まさに地域一体型の教育がますます重要に思われます。そこで、西郷小学校としては、小規模転入制度(他校区の児童・保護者の中で、入学・転学を希望する方にその機会を提供するため、校区を超えて通学を認める制度)を生かした小規模校ならではのよさを発信していこうと考えています。これには、地域や保護者の皆様のご理解、ご協力がぜひ必要です。よろしくお願いたします。



## 西郷のげんきさん スポット

### 農業がんばっています

榎谷 啓

平成26年4月に西郷地区の本角に引越してきました。感謝してききました。

平成24年4月に東京から農業をするため、1ターーンで鳥取にやってきました。

本角に来る前の2年間は鳥取市立川町に住み、国府町にある「とつとりふるさと就農舎」というところで農業の研修を2年間受け、今年度から新規就農者としての生活がいよいよスタートしました。

昨年から自宅の近くの畑を借りて、アスパラガス・白ネギ・生姜を主に作っています。作物は主に農協出荷ですが、大阪の野菜市や飲食店にも出したりしています。研修の時は6〜7人での作業でしたが、就農してからは夫婦二人での作業となり、なかなか予定通りに作業は進まず焦る場面も多いですが、失敗したことは翌年に少しでも改善できるような頑張りたいと思います。

東京では、お互い重度の知的障害がある方達の施設で働いていました。その時から、「いつかは農業がしたいね」というような話をしていました。子どもがいたりとなかなか1ターーンに踏み切るのは勇気があるなと思ったことや、結婚をしたこと

もありこのタイミングで農業をすることを決めました。事前に農業人フェアや移住定住相談などで鳥取県で暮らすための情報を収集していましたが、地域の方々が親切でいろいろ気にかけて声を掛けてくださるので本当に助かっています。また、昨年5月から娘が西郷保育園に通っています。保育園に行くようになって、子どももそうですが私も沢山のひとと知り合うことが出来ました。そのような縁もあつてか、現在父は西郷地区のバスケットボール、母は西郷女子バレーボールチームに参加しています。他にも地域の運動会や麒麟獅子、ソフトバレー大会等にも参加させてもらい、忙しくも充実した毎日を過ごさせていただいています。





# 西郷校区体育会

西郷校区体育会 会長 谷繁 富雄

西郷校区体育会の活動状況をお知らせします。

体育会の主な活動の一つに市民体育祭への積極的な参加があります。4月の終わり頃からの予選に始まり、10月の体育の日の陸上競技&総合閉会式までの長期にわたり、各部の皆さまに頑張ってもらっています。

また、地区運動会を始め、グラウンドゴルフ大会、卓球大会、ソフトバレーボール大会等の地区体育行事にも西郷地区公民館との共催として行うとともに、西郷小学校の体育館・校庭、湯谷スポーツ広場の利用の受付・調整も行っています。

今後の課題としては、市民体育祭にまだ参加ができていないテニス等の競技があり、地区の皆さまの積極的な参加があれば幸いと思っています。参加を希望される方がおられましたら、西郷地区公民館事務局までお知らせください。

今後も各部の活躍を楽しみにしています。



西郷女子バレー部 監督 谷口 泰紀

西郷屈指の美女軍団！『西郷女子バレー部』です。

鳥取市民体育祭女子バレーボール出場に向けチームを結成し、今年で11年目を迎えました。

チームカラーは何といてもチームワークの良さ！です。いつも笑顔絶やさず、励まし合い、楽しみながら精一杯のプレーをするスタイルで、他チームから羨ましがられるような素晴らしい自慢のチームです。

バレーボールを通して心と体のリフレッシュを図り、健康を維持するとともに、西郷地区の活性化に寄与できればと思っています。

昨年には新たにメンバーが加わり、鳥取市レディースリーグにも参加しました。今年こそ市民体育祭女子バレーボール

での悲願の優勝を目指し練習しています。



グラウンドゴルフ部 部長 藤田 孝男

私は小畑部落の藤田孝男（67歳）です。まだグラウンドゴルフ（GG）の経験が丸6年程と浅く、充分ではありませんが、昨年からは西郷校区体育会のGG部長をしています。

私がGGを始めたのは、定年退職後のある会合で弓河内部落の木原誠さんに『やなせ会』というGG同好会に入会を誘われたのがきっかけでした。入会してみると、会員の皆さんは私よりずっと年配の方ばかりで少し気後れしましたが、皆さん良い人ばかりで親切にルール・マナー等を指導していただき、すぐに馴染むことが出来ました。今でもあの時やなせ会に入会して良かったと思ひ会員の皆さんに感謝しているところです。

ところで、GGはグラウンドさえあれば老若男女を問わず誰でも気軽に、しかも他のスポーツに比べ低費用でできるスポーツです。ルールもそれほど難しくなく、むしろマナーやエチケットを大切にするス

ポーツといえます。また、体を動かすことによる健康増進や大会等に出場することによっていろいろな人と接する機会が増え、視野が広がる等の利点も沢山あります。少しでも生きがいのある豊かな人生を送るためにも、生涯スポーツに最適なGGを始めたいませんか。



また、体を動かすことによる健康増進や大会等に出場することによっていろいろな人と接する機会が増え、視野が広がる等の利点も沢山あります。少しでも生きがいのある豊かな人生を送るためにも、生涯スポーツに最適なGGを始めたいませんか。

鳥取市との合併後に西郷地区として市民体育祭の卓球競技に参加するために発足しましたが、現在は『西郷卓友会』として他の大会へ参加する等メンバー10名余りで毎週水曜日午後8時から10時まで西郷小学校体育館で楽しく練習しています。

西郷卓友会 代表 谷口 則夫

また、ラージボールと言って少し大きい球を使う卓球は初めての方や高齢の方にも手軽に楽しんでいただけると思います。ですので、取り入れて行こうと考えているところです。

西郷地区の皆さままどなたでも気軽に参加して健康増進に役立てていただきたいと思います。多くの方が興味を持って参加くださることを期待しています。



弓道部 部長 鳥越 哲彦

弓道部は、毎年6月に行われる市民体育祭の弓道大会へ参加することが主な活動です。市民体育祭の弓道は、1チーム3名で試合に臨みます。

弓道は布勢にある鳥取市の弓道場へ行かないと練習ができないため、試合前になると弓道場へ行き練習をしています。

弓道は礼節を重んじる武道であり、弓道場の凜とした雰囲気は何とも言えない緊張感があります。的に当てるのが弓道の目的ではないと言われますが、28メートル先にある直径36センチの的に的中した時の気分はやはり最高です。

昨年は、Cゾーン3位入賞で快挙だと言われましたので、今年は、昨年以上の成績を残し、3位入賞がまぐれではなかったと立証したいものです。かなりハードな目標だとは思っていますが、市民体育祭のポイントゲットのため、今年も頑張りたいと思います。



バドミントン部 部員 木下 節子

市町村合併に伴い市民体育祭に出場出来るということで急遽集められたメンバーです。偶然なのか・・・実力なのか・・・？はたまたキャプテン中江さんの最強クジ運に恵まれたお陰か・・・？初出場以来、ずくずくと！「準優勝」をいただいています。毎回の試合がハラハラドキドキの試合展開で、応援で疲れ果て、声もカラカラになりつつも・・・！

そして毎回の慰労会も盛り上がり、おいしいおいしい美酒にひたり、今年もまた元気で再会出来たことに喜びを感じつつ散会します。

そして、今度こそ来年こそはと「優勝」の2文字を秘かに狙っているわが「西郷バドミントンチーム」なのです。



西郷男子バレー部 部長 露木 克久

西郷男子バレー部は、毎週火曜日午後8時から10時まで西郷小学校体育館で練習をしています。中学校や高校で経験したことがある人と、大人になってからバレーボールを始めた人と半々くらいで、みんなで楽しく練習をしています。

チームワークの良さで、これまで市民体育祭では4回優勝しています。これからも、楽しく、勝利を目指して頑張ります。

興味のある方は、初心者・経験者問わず、毎週火曜日の夜、小学校の体育館をのぞいてください。お待ちしております。



野球・ソフトボール部 部長 谷口 修一

野球・ソフトボール部の活動は、市民体育祭で隔年で行われている軟式野球に出場しています。

これまで、優勝・準優勝経験など好成績を収めています。

今年度は、予選2回戦で優勝候補の瑞穂地区に惜敗をしてしまいました。世代を超え地区内の野球経験者に参加していただきました。なかでも学生時代にソフトボール経験のある女性の参加希望があり、球場には家族の応援と活気のあるとても良い親睦の場となりました。

水泳部 部長 露木 慎一

水泳部、とは言っても年に1回、7月の市民体育祭に参加しているだけです。

今年度は8人の参加がありました。

思い起こせば市町村合併の平成18年、初めて市民体育祭に参加した時はたった2人でした。その後、一時は女性の参加もあり盛り上がった時期もありましたが、最近はこちらよつと低迷気味です。

水泳はとても体に良く、続けることで健康を保てます。

普段は自主練習ですが、環境には恵まれています。オールシーズンで誰でも泳げるプールは、智頭・若桜・産業体育館・福部などがあり、夏だけだと河原・国府などです。

「普段泳いでいるけど活躍の場がない」あるいは、「昔やっていたので今の自分を試してみたい」と思われる方は是非、一緒に市民体育祭に参加しましょう。



西郷地区運動会



この1年を振り返って

西郷地区公民館 体育部長 漆原 芳彦

まさか、2年連続で体育部長をすることは  
いみせんでしたが、昨年度の経験もあり、な  
んとか無事に役目を終えられてホッとしてい  
ます。

体育事業関係でいえば、今年度の大運動会  
は昨年と打って変わって晴天に恵まれたおかげ  
もあり、活気あふれる運動会が実施でき、  
大変良かったと思います。

しかし、何より驚かされるのは、グラウン  
ドゴルフ大会です。毎回多数の方が参加され  
ていて、ただただその情熱に圧倒されました。  
この1年大変お世話になりました。

西郷地区文化祭



この1年を振り返って

西郷地区公民館 文化部長 下田 正樹

初めての文化部員、そして部長として1年間公民  
館事業に参加しました。

今年で3回目の手作り文化祭は、地域の方々・小  
学生・保育園児の作品に加え、3つの窯元の作品も  
展示した、皆様の参加による文化祭です。2日目には  
大勢の方にご参加いただき、スタッフと中学生ボラ  
ンティアの協力により明るく楽しく開催することが  
できました。芸能発表は本年も屋内で間近に観覧で  
き大盛り上がり、満足していただけたと考えます。

文化祭が今後も継続され、西郷は大変素晴らしい  
ところだとなりますよう、地域の皆さまのご協力を  
よろしく願います。

最後になりますが、ご協力いただきました皆様に  
大変感謝しています。この1年間ありがとうございました。



# 文化部員として

文化部員 梅野 知子

文化部員を通して、運動会の運営に参加することができて本当に良かったです。私自身、移住してきた身で知らないことが大変多いですが、西郷地区の方々にはサポートしていただきながら運動会の放送を担当させていただき、また、運営スタッフ同士が地元中学生とともにみんな連携をとって楽しいイベントを作りあげていくことで、より地域の方々を知り、繋がることができました。

# やなせ窯訪問について

鹿野 前田 雅彦

先日のやなせ窯訪問では、多くの参加者の方に作品の展示場を見ていただきました。地元の人間が地元のものをおもしろく知らないという事はよくありますが、足をよく見ると面白いものがたくさんあるものです。そのことに気づかせてくれるこの試みは、とても有意義なものだと思えます。

ただ今後に関しても、西郷地区の窯について、ぜひとも興味を持ってほしいです。



郷は人も場所も限られてるので、見てまわるだけではそのうち行く場所も参加者も尽きてしまうだろう、ということですね。一度訪れた場所でも、二回目に訪れたときはまた新鮮な関わり方ができる、そういう方法があればよいと思います。



あともうひとつは、これからの西郷をつくっていくのは子どもたちなので、子どもたちが参加して西郷の歴史や文化を学んでいけるような場になればということですね(たとえば小学校と協力するという事は、難しいでしょうか)。以上、勝手ながら思うところをすこし述べていただきました。今後の取り組みにも期待しています。



# 初期消火は 出火直後に！

出火現場に居合わせたら、まず「通報」「初期消火」「避難」が大切です。優先順位は状況により異なります。あわてず冷静な判断を心掛けましょう。

## 通報

大声で「火事だ！」と叫ぼう

大きな声で叫び、隣近所に知らせる。

声が出ない時は非常ベルや音の出るものをたたく。

どんなに小さな火事でも119番通報をする。

## 初期消火

出火直後が勝負

火がまだ横に広がっていないうちなら消火は可能。

コップに入った水や座布団など、身近なものを最大限に活用しよう。

## 避難

危険を感じたらすぐ避難

避難するときは燃えている部屋の窓やドアを閉めて空気を遮断。速やかに行動を。

サークル仲間を募集しています。いきいきダンス

開催日程：毎月第2・第4金曜日 午後7時30分

開催場所：西郷地区公民館3階

代表者：木下節子

## 着付け教室

開催日程：毎月第2・第4土曜日 午後7時30分

開催場所：西郷地区公民館2階

代表者：藤田和代

※申し込みお問い合わせは、西郷地区公民館へご連絡ください。

# 編集後記

これからも四季を感じながらこのたび 私こと 21年間公民館勤務を続け、西郷地区公民館は2年間ではありましたが、地区の多くの皆さんと出会い関わりが来たことに感謝申し上げます。この地に生まれ育ち、山野を吹きぬける風、雨、そして淡雪に陽の光を浴びてキラキラ光る田畑を見ることの幸せ...

こんな四季を感じながら行き交うことでしょうか。

もうすぐ暖かい春です。木も花もつぼみを膨らみ、公民館前の桜も開花が楽しみです。これからも、地域の交流の場として、気軽に立ち寄れる公民館であることを望んでいます。

長谷紀子

